



ヤマト運輸株式会社と相互連携 地域包括連携に関する協定締結式

町とヤマト運輸株式会社との地域包括連携に関する協定締結式が10月25日、多目的研修集会施設で行われました。

式にはヤマト運輸株式会社から齊藤公平郡山主管支店長などが出席しました。

この協定は、それぞれ保有する人的・物的資源を有効に活用して、相互に連携・協力しながら地域活性化と住民サービスの向上を図ることを目的としており、連携事項は次のとおりです。

<地域包括連携事項>

- ①安全・安心な地域づくりに関すること
- ②地域活性化に関すること
- ③災害対策に関すること
- ④環境維持・保全に関すること
- ⑤地域の福祉に関すること
- ⑥教育支援に関すること
- ⑦その他本協定の目的に沿った取り組みに関すること



協定書に署名する齊藤支店長(左)と町長



建設中の園舎の様子(11月1日現在)

4 質の高い教育をみんなに 認定こども園 保護者説明会を開催

認定こども園の保護者説明会が10月1日と2日、勤労青少年ホームで開かれました。

この説明会は、認定こども園の設置・運営事業者である社会福祉法人啓誠福祉会が主催し、現在、町の幼児教育施設に登園している園児の保護者を対象に実施され、2日間で78人の保護者が出席しました。

事業者からは、認定こども園の全体的な構想、教育・保育の内容、園舎の概要、受け入れの時間、費用負担などについての説明がありました。

<認定こども園で新たに実施すること>

- ①幼稚園的利用(3歳児からの受け入れ、預かり保育の実施)
- ②体調不良児対応保育および病後児保育の実施
- ③完全給食(ご飯・おかず)の実施
- ④子育て支援拠点事業の実施など

出席者からは、病後児保育、職員の配置、町職員の派遣、午睡の実施方法、子どもの引き渡し方法、預かり保育の利用条件などについての質問がありました。

また登降園時の安全対策や、土曜保育などの受け入れ体制の充実についての要望が出されました。

